

ディスプレイボード作製要項

作業の概要

役割を終えた茶箱を解体した板材を活用して、写真や花(生/ドライ)などを飾るボードを作製します。

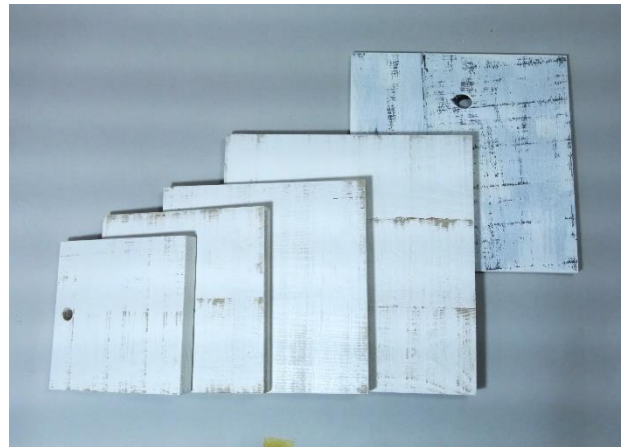
- 費用:約1,500~3,000円(選択した材料による)
- 対象年齢:小学校4年生以上
- 材料(有料):板材(茶箱の再生材)、鉄筋、木の実、木製クリップ、試験管など
- 工具(使用無料):ノコギリ、ヤスリ、ドリル、ドライヤー、ヤスリ、刷毛など



良質な杉材の茶箱を再利用



ノコ目がある裏面を使用



— 工程 —

1. 用途・デザインの決定
2. 板加工
 - ① 切断
 - ② 曲がり補強、穴あけ
 - ③ 塗装→乾燥(ドライヤー使用)
 - ④ 塗装ハガシ(紙やすり使用)
3. 部品の取付け



フラワースタンド
(生花/ドライ両用)



壁掛けフォトフレーム
(花+写真)

材料価格の目安

1. 板

- ① 150mm 正方形:1,200円
- ② 180mm 正方形:1,400円
- ③ 200mm 正方形:1,600円
- ④ 150×300mm:1,800円
- ⑤ 200×350mm:2,000円

※価格には塗料、加工費用を含みます



2. 木の実

- ① 木の実:.20~200円
- ② 木の葉:500円

木製クリップ

- ③ 大(75mm):100円
- ④ 中(40mm):50円
- ⑤ 小:(25mm)20円



3. 試験管(一輪挿し用):100円

4. 鉄筋(D10/80mm):100円

5. ヒートン:10~20円



ご参考:ドライフラワー

※お客様ご自身による入手となります



メモ:麻紐やアルミ線は無料

主催:木と鉄の創作工房 がしん (川越市)